

## あらまし

令和6年12月定例会は、12月3日から12月12日まで開催されました。  
町長から提出された議案は、専決処分1件、令和6年度補正予算5件、条例の一部改正3件、契約の変更1件、諮問3件、和解案件1件であり、すべて原案のとおり、可決しました。  
一般質問は7人の議員が2日間にわたり行いました。

### 【審議した主な議案】

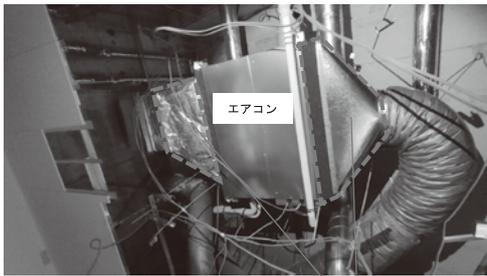
「体験交流館空調設備改修工事請負契約の一部変更」

（こと）

【主な質疑】

問 体験交流館空調設備改修工事請負契約において、560万円以上増加する根本的な原因は。

答 更新予定のエアコン29台のうち、天井裏設置の18台は、天井を取り壊して確認する必要がある。確認の結果接続口が合わないことが判明。既存の接続部分を使用する予定だったが、本体との接続に36ヶ所の接続部材が必要となった。



写真：エアコンと接続

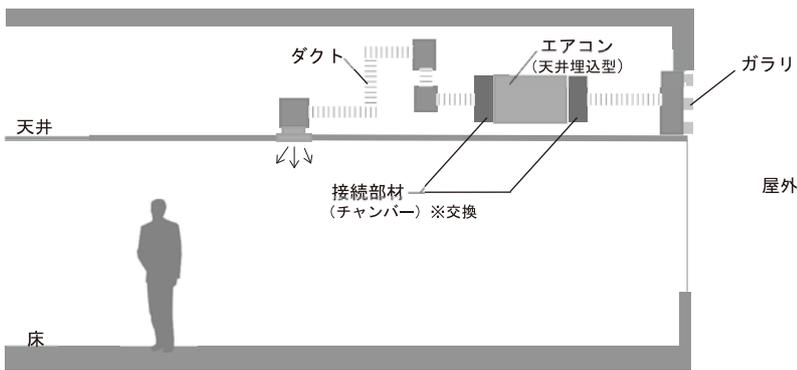
接続部材（チャンバー）※交換

問 当初の設計書や仕様書について、業者への確認は。

答 昨年、竣工図を確認して設計を行い、仕様書では接続部などの詳細には触れなかったものの、エアコン本体の出力など規格を明記して指名入札を実施。業者からその点に関する問い合わせはなかった。

### 天井埋込型空調機の接続部材の交換について

配管ダクトとエアコン室内機を接続する既設の部材が、新たに設置するエアコン室内機18台と適合しないので、接続部材（チャンバー）を36カ所交換する。



図：断面イメージ図

エアコンの設置箇所

問 今回の問題は事前に把握していたのか。作業中初めて判明したのか。

答 昨年度、ふくしま市町村支援機構に委託し、エアコン入れ替え時も接続部分はそのまま使用できるものとして進めていた。16年前の竣工図と写真を基に判断し、部材確認の指導はなかった。

問 支援機構とのやりとりは。支援機構に来ていただき、もっと早い段階でわからなかったのか、昨年度の委託の段階でしっかり調査を行えなかったのかと苦言を呈した。

答 定期的な工程会議を行っており遅れはない。

問 工期の変更は。

### 【審議した議案と可決状況】

下記以外の議案については全会一致で可決しました。

※賛成：「○」、反対「×」、議長「議」、欠席：「欠」

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	結果
	長友海夢	山内浩二	大高佐代美	鈴木元	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	佐藤英一郎	長澤操	渡辺真一郎	五十嵐ミエ子	関沢和人	安齋浩明	後藤公男	
体験交流館空調設備改修工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	議	可決

# 箕輪スキー場再建

## 予算審査特別委員会

議長を除く12名の委員で、令和6年度補正予算を審査しました。

## 令和6年度補正予算

### 【主な質疑】

### 一般会計

### 歳入

#### 《県支出金》

問 児童手当負担金の内容は。

答 10月に法改正があり、第3子の支給額が3万円に増額し、18歳以上の子もカウントの対象となった。中学生までが支給対象であったが高校生までとなった。

#### 《財産収入》

問 不動産受払収入の内容は。

答 地域農業活性化センターの西側の土地で、普通財産売却要綱に基づく、単独で利用することが著

しく困難な土地であったことから、西勝寺に墓地通路として売却した。

#### 《寄附金》

問 地方創生応援税制寄附金の内容は。

答 企業版ふるさと納税で、「魅力あるライフスタイルで安心のプロジェクト」への寄附金である。

#### 《繰入金》

問 財政調整基金繰入金の補正後の残高は。

答 13億1千69万4千円である。

#### 《諸収入》

問 旧緑小学校使用時の光熱水費を雑入とした理由は。

答 使用料は財産貸付使用料で徴収するが、光熱水費は別途納入するので雑入とした。

#### 《町債》

問 過疎対策事業債の減額理由は。

答 緑の村駐車場整備事業が完了したため減額した。

### 歳出

#### 《総務費》

問 横高高原リゾート株式会社に係る弁護士費用の内容は。

答 再建に向けた資産や負債の調査、再建方法の策定・実行、株主、スポンサーや取引先、重要関係者との交渉などの着手金が517万円。顧問料が月額33万円で11月から3月まで5か月間。そのほか、現地の調査等に係る日当・交通費、専門家の調査による費用、公認会計士による調査や不動産の調査に係る費用である。



営業休止中の箕輪スキー場

#### 《民生費》

問 行路死亡人の取扱い費用の内容は。

答 当初予算で1件分計上したが、引き取り手がない遺体の埋火葬と、行路病人の救助費の2件となったため1件分を計上した。行路死亡人、行路病人に係る経費は県から10/10の財政措置がある。

問 住民税非課税世帯等に

対する臨時特別給付金事業振込手数料の増加理由は。

答 手数料額に変更はないが、給付金対象者人数が予定より増加した。

#### 《農林水産業費》

問 緑の村施設管理費は、何社による指名競争入札か。

答 8社による指名競争入札である。

#### 《商工費》

問 野口英世顕彰&SNSプロモーションプロジェクト事業に係るノベルティとは。

答 野口英世のデザインのナップサックで600枚製作した。レンタサイクルなどを町の観光協会で借りた方に配布している。当初予算では委託料で計上していたが、県の指導により消耗品とした。



製作したナップサック

問 新型コロナウイルス特別  
資金融資制度補助金の内容  
は。

答 令和5年度の実績により  
見込額として計上したところ、  
令和6年度は34件増加  
した。

問 《消防費》  
消防操法大会は、今後も  
実施しないのか。

答 消防団の会議で消防操法  
大会はスピード重視で実際  
の現場に対応していないな  
どの理由から中止した。

訓練成果報告会として各  
団が日頃訓練している成果  
を披露する場を設けた。  
来年度についても訓練成  
果報告会を実施する。

問 《教育費》  
こども園における園児の  
事故の賠償金は保険が適用  
されるのか。

答 町が加入している全国町  
村会総合賠償補償の適用と  
なる。

問 教育振興事業寄附金の衛  
生管理費とは。

答 子供たちの安全安心の環  
境づくりに役立ててほしい  
ということで、小学校、中  
学校、こども園に計上した。  
対象品については、ペー  
パータオル、マスク、消毒液、  
使い捨て手袋を想定してい  
る。

### 介護保険特別会計

問 介護保険給付費に大きな  
補正がある理由は。

答 通所介護利用所では、施  
設の職員不足で定員以下の  
運用をしている。施設介護  
サービス給付費では、介護  
度の低い方の入所が増えて  
いるため減額をした。

保険給付費は、年度途中  
に介護報酬単価が増加した  
ことと福祉用具購入のため  
のケアプラン作成の件数が  
増加したため増額した。

## 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められました

人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、星恵子氏、渡部佳代子氏、古川正氏を推薦することに意義がない旨、答申した。任期は令和7年1月1日から令和9年12月31日まで。



星 恵子 氏  
(新在家)



渡 部 佳代子 氏  
(相名目)



古 川 正 氏  
(松橋)

# 臨時会

(12月24日)

## あらまし

令和6年第7回臨時会は12月24日開催され、条例の一部改正4件、令和6年度補正予算5件を審議し、原案のとおり可決しました。

### 【審議した主な議案】

「議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正」

期末手当を0.1か月分増額。

### 【反対討論】

【鈴木元】

物価高を考慮した人事院勧告だが、町民が物価高に苦しんでいる中、貴重な財源を使った手当の増額は反対。

【五十嵐ミエ子】

物価高騰により、民間企業の経営状況や住民生活は大変厳しい状況が続いているため反対。

【山内浩二】

物価高で町民の方が大変な思いをしている中、議員という町民の代表の立場から町民の状況を鑑みて反対。

「町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正」

期末手当を0.1か月分増額。

「職員の給与に関する条例の一部改正」

福島県人事委員会勧告に準拠し改訂される期末手当を

0.1か月分、通勤手当、宿日直手当の限度額を増額。

「一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正」

福島県人事委員会勧告に準拠し給料月額を増額。

「令和6年度猪苗代町一般会計補正予算（第5号）」

### 【反対討論】

【五十嵐ミエ子】

議会議員の報酬、町長等の給与及び旅費の改正を含んだ補正予算であるため反対。

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	結果
	長友海夢	山内浩二	大高佐代美	鈴木元	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	佐藤英一郎	長澤操	渡辺真一郎	五十嵐ミエ子	関沢和人	安齋浩明	後藤公男	
令和6年度猪苗代町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	議	可決
議会議員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	×	○	○	×	欠	○	○	×	○	○	議	可決
町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	議	可決

上記以外の議案については全会一致で可決しました。 ※賛成：「○」、反対「×」、議長「議」、欠席「欠」

## 委員会提出議案

### 「猪苗代町議会個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」

【提案委員会】 議会運営委員会

#### 【提案理由】

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に対応するとともに、所要の規定整備のため、猪苗代町議会個人情報の保護に関する条例の一部を改正するもの。

#### 【改正概要】

所要の規定整備のため、猪苗代町議会個人情報の保護に関する条例の一部を改正するもので、具体的には、条例第2条第10項中の「第2条第8項」を「第2条第9項」に改め、条例第12条第5項の表中「第2条第9項」を「第2条第10項」に改め、そのほか、所要の整備をするもの。

# 一般質問 町政を問う

〇〇〇 主な質問事項 〇〇〇

渡辺 真一郎 .....⑦  
猪苗代の魅力発信

鈴木 元 .....⑧  
防災・減災

山内 浩二 .....⑨  
町づくり課題

渡部 一登 .....⑩  
猪苗代湖ラムサル条約登録申請

五十嵐 ミエ子 .....⑪  
デマンドタクシー

大高 佐代美 .....⑫  
子育て支援

瀧田 勝昭 .....⑬  
令和7年度の予算編成

## 一般質問とは？

議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点をたずねること。本町の質問時間は、答弁を含め60分以内で1問1答方式である。

## ユーチューブ 「YouTube」配信中！

猪苗代町議会は、町のホームページでの録画映像配信と、スマートフォン等携帯端末での閲覧ができるよう、YouTubeによる配信をしています。各ページのQRコードをご利用ください。  
※Wi-Fi環境での視聴をお勧めします。  
※この映像は猪苗代町議会の公式記録ではありません。

## 議会報告会

11月15日10時から、学びいな研修室にて9月定例会の議会報告会を行いました。

町外の方の参加もあり、お茶を飲みながらのカフェのような雰囲気での意見交換となりました。



## 一般会議

11月21日、農村環境改善センター3階にて民生児童委員協議会の方14人と意見交換を行いました。

寄せられた多くの意見は一般質問等で町に声をお届けしました。



一般会議は、町の議会基本条例に基づき開催するもので、町民5人以上であれば申し込むことができます。



わたなべ しんいちろう  
渡辺 真一郎

質問者の動画  
が見られます



### Q. 活かされていない町の観光資源は A. 情報収集し、魅力の発信に努める

【質問】猪苗代の魅力に関する情報収集、魅力の発信は。

【商工観光課長】データを積み、新たな魅力や価値の発見により誘客や産業の創生に取り組む。

【質問】当町は国内でも指折りの観光資源を持っているのでは。

【商工観光課長】自然環境と都会からのアクセスの良さは世界的にも例が少ない。

【質問】ジオパークの認定は観光のプラスになったか。

【商工観光課長】データ不明で判明しない。

【質問】町のHPが本年度リニューアルされる。新たな魅力発信とともに多くの町民の意見を求めは。

【商工観光課長】いろいろな町民の意見を聞き取りブラッシュアップしていく。



5月の磐梯山山頂から町を眺める

### Q. 民間経験者は A. 活用していく

【質問】民間企業の発想力、行動力が自治体にも必要。民間企業の経験者の採用を増やしては。

【総務課長】採用に社会人枠を設けている。職員にもいい影響を与え、と思いい採用枠を検討する。

【質問】民間企業の世界を公務員も理解することが大事では。

【総務課長】行政にも経営力が求められる時代、社会の大きな変化に対応できる力が必要になった。職員の意識向上を図りたい。

【質問】AIの進歩により今までより社会は急激に変化している。時代遅れにならないようにするには。

【総務課長】職員もついていく必要がある。研修等を有意義な機会とできるようにしたい。

### Q. 食料・農業・農村基本法の 改正の影響は A. 食料の安全保障が柱である

【質問】食料の持続的補給に向け、合理的な費用が考慮されることが必要とあるが、現在のコメの価格はどのように判断しているのか。

【農林課長】国がつくる食料システムにおいて価格が合理的であるか判断される。

【質問】障がい者の就農を整備するとうたわれているが現状は。

【農林課長】環境整備が課題だが環境整備に至っていない。事業者に問い合わせたが就農は難しいとの返答だった。

【質問】農業力強化支援法の対象となる事業者はありますか。

【農林課長】良質で低廉な農業資材の供給と農産物物流の合理化のため事業再編や事業参入を後押しするとしているが対象事業者はない。

【質問】法改正による町の農政に変化は。

【農林課長】食料安全保障が柱、どのような取り組みができるか検討していく。



すずき げん  
鈴木 元

質問者の動画  
が見られます



Q. 避難に手助けが必要な人数は  
A. 令和6年9月1日時点で1,494人

### 避難行動要支援者名簿制度とは

災害時に自力で避難する事が困難な高齢者や障がい者などの要配慮者の名簿を作成し、地域の支援機関や関係機関に提供する制度。平常時に関係機関へ提供する場合は同意が必要となり、町として同意を得られた人数は1,494人中354人、率として23.7%

【質問】 平常時の避難行動要支援者名簿の提供先は。

【保健福祉課長】 75歳以上の人のみで構成する高齢者世帯情報について、担当する地区の民生委員にのみ提供。

【質問】 過去の災害時、要支援者名簿の提供の運用実績は。

【保健福祉課長】 民生委員に対し、担当地区の名簿登録者の安否確認を依頼した実績がある。

【質問】 避難指示が発令中の状況で、安否確認依頼に留める理由は。

【保健福祉課長】 今後は避難行動計画作成の周知を進め、消防団等へ避難情報の提供を検討する。

【質問】 要支援者名簿の提供はどのような災害レベルを想定しているのか。

【保健福祉課長】 基準等は規定していない。今後は体制の整備に努める。

【質問】 民生委員の方も人数が限られている。提供範囲を広げたい考えは。

【保健福祉課長】 今後、災害時の名簿提供先として警察・消防・消防団・地区の防災組織等を想定。

【質問】 発災時、要支援者名簿を提供する指示系統は。

【総務課長】 災害対策本部長の指示に基づき避難指示が発令され、関係課が対応する。

【質問】 行政職員の発災時の役割は重要であり、町職員災害初動マニュアルに沿った行動確認も必要では。

【総務課長】 職員の訓練は行っていない状況であり、災害図上訓練や防災教材を活用した研修会等、災害時の役割を確認できる内容で実施を検討する。

【質問】 行政側が抱える共通・公助の課題は。

【保健福祉課長】 地域の繋がりが年々希薄になり、災害時の地域の助け合いが機能する関係づくりが課題。地域コミュニティ維持のため、高齢者サロン事業等への支援継続を行う。

【質問】 道の駅猪苗代が防災道の駅と制定され3年以上経過するが、防災機能向上に対する進捗状況は。

【建設課長】 道の駅猪苗代地域創生推進協議会で検討しており、現時点では未公表だが、広域災害時に必要な防災機能について調整中。

【質問】 一次避難に対する対策は。

【建設課長】 豪雪時の車両退避所として活用し非常食も備えている。現時点では、大規模災害時の支援団体の使用を想定。



道の駅猪苗代の防災機能向上は



やまうち こうじ  
山内 浩二

質問者の動画  
が見られます



## Q. 町づくり課題は

### A. 年度毎に計画評価見直し、取り組み推進

【質問】福祉サービスの取り組みは。

【保健福祉課長】9月現在の介護利用者数は居宅10人、重度訪問は2人、同行支援4人、生活介護42人。うち利用実績は訪問介護が47人、訪問看護が40人、通所介護が147人、短期入所生活介護が72人、認知症対応型共同生活介護が52人。福祉用具貸与で対応利用実績は577人。

【質問】移住定住の促進は。

【商工観光課長】移住相談イベント等へ積極的参加。過去3年間の平均で相談者の3割が移住に繋がっている。サポート制度を構築し民間事業者と協力推進する。

【質問】人材育成の取り組みは。

【企画財務課長】目標年度令和8年50%維持、猪高生の町内就職3名。今後インターンシップの他、施策の見直しを行う。

Q. 子育て支援事業は

A. 旧緑小学校活用し環境整備に努める

【質問】児童館の老朽化認識は。

【保健福祉課長】建設から48年経過。充分認識している。対策必要な場合その都度対応している状況。

【質問】利用者数状況は。

【保健福祉課長】10月末時点で、小学生とお子さん連れ保護者の合計1830人利用。

【質問】新たな施設検討は。

【保健福祉課長】新たな子育て支援施設の計画はない。公共施設として利用する事になった緑小学校の有効活用、子育て支援の為環境整備に努める。



【質問】新たな施設検討計画は。

【町長】旧緑小学校の有効活用を考えている。県外で子供の遊び場を見て施設が充実していることを踏まえ、できるところから充実にさせていきたい。

Q. 鳥獣被害対策強化は

A. 被害発生時は連絡頂き現地調査対策

【質問】サル、イノシシ捕獲活動の取り組みは。

【農林課長】箱罠を30基設置、くくり罠で捕獲に努めている。

【質問】サル被害が増えているが現在の鳥獣巡回担当者は何人か。

【農林課長】2名体制で実施している。

【質問】被害のある地区サポートは。

【農林課長】全地区区長に協力依頼、被害発生時には連絡を頂き現地調査し、対策を図る。町からは電気柵補助、電気柵貸出し、罠の設置など集落の協力を得ながら取り組む。



旧 緑小学校



わたなべ かつと  
渡部 一登

質問者の動画  
が見られます



### Q. ラムサール登録はいつか

#### A. 令和7年7月の登録を目指す

【質問】猪苗代湖ラムサール条約登録申請のメリットとデメリットはなにか。

【企画財務課長】メリットは、国際的に重要な湿地と認められることで、国内外に発信され、関心が高まり、郷土の誇りにも繋がる。また学校・観光教育の場での活用や地域の農産物がラムサールブランドとしての特産物になることも期待される。デメリットは、注目を集め多くの来訪者が増えることでの交通渋滞等のオーバーツーリズムなどの可能性。また新たな規制がないが、これを口実に湖岸周辺の観光事業者へ営業を抑制するような活動をする団体等が出現する可能性がある。

【質問】申請にあたり地域の方々の声や理解は得られているのか。

【企画財務課長】地域の47の団体へ説明会を開催し、申請に対しての反対意見はほとんどなかった。農薬使用への心配や環境保全活動の負担増などの声があったが、農薬は既に削減が努力目標であることや、今回の登録後に環境保全活動の負担が増えることはない旨やメリット等も申し上げた。

【質問】登録した他地域での営業を抑制するような反対活動は実際あるのか。

【企画財務課長】尾瀬がある檜枝岐村では、ラムサール条約の登録になったからといった新たな規制とか、反対活動等の意見などはない。また他地域でも調査した結果、そのような事実は確認することはできなかった。

### Q. 道の駅の利用者数は想定以上か A. 昨年は当初想定の2倍の100万人



登録を目指す猪苗代湖



防災道の駅猪苗代

【質問】利用客数が多くなつた今の道の駅の備蓄物を増やす必要があるのではないか。

【総務課長】当初は200人の一次避難所を想定し、必要な食料品等を備えている。混雑期の発災などの場合には、他の避難所も想定しているが、可能な限り備蓄品を充実できるように検討したい。

【質問】繁忙期等でも機能できる防災道の駅として拡張も必要と考えるが町の考えは。

【建設課長】現段階では具体的にはまだ道の駅の拡張の検討は出ていないが、駐車場の問題等もあることから今後、国、県へ調整を図り回答したい。



質問者の動画が見られます



いがらし みえこ  
五十嵐 ミエ子

## Q. 公共交通の考えは

### A. 交通手段の充実を検討していく

【質問】利用しやすいデマンドタクシーにするための課題は。

【企画財務課長】「路線バスが通っている地域でもデマンドタクシーを運行してほしい」といったご意見があることは承知している。路線バスやタクシーの運転手さんの不足気味もあり、観光客の利用増が見込まれる週末の運行や便数、増加希望に対しては、応えられないという状況にある。

【質問】今後の充実の方向性は。

【企画財務課長】会津乗合自動車の子会社からバス事業者から、バス路線の見直しやデマンドタクシーの利用地域についても意見をいただいております。交通事業者と協議を重ね、路線バスやデマンドタクシーのより良い運行方法を模索してまいります。

Q. CO<sub>2</sub>排出実質ゼロにむけては  
A. 目標を達成できればと考えている

【質問】本町の気候危機対策は。

【企画財務課長】法律の規定により地球温暖化対策実行計画を策定し、令和2年度から令和6年度までの対策の取り組みを行うこととしている。

【質問】再生可能エネルギーの取り組みは。

【企画財務課長】公共施設から排出された温室効果ガスの排出量を毎年公表している。令和5年で削減目標を掲げているが、削減目標には20.5%減で、残念な結果となった。今後も役場庁舎の目標の達成に向けて、取り組みを進める。

【質問】小・中学校の地球環境、温暖化防止の教育は。

【教育総務課】小学校は総合的な学習時間の中で湖岸清掃、中学校は湖畔ボランティア活動を通じた環境学習を行っている。

Q. 高齢者の方や聞こえない方々の対応は  
A. 複数の手段で情報伝達に努めていく

【質問】防災行政無線が聞こえないという町民からの声が寄せられているが対応は。

【総務課長】戸別受信機の設置が必要となれば、その都度設置をさせていただきます。

【質問】戸別受信機の普及の考えは。

【総務課長】情報伝達もいち早く行う必要があると承知している。今後も戸別受信機の周知は、広報紙、区長会等で周知に努めてまいります。





おおたか さよみ  
大高 佐代美

質問者の動画  
が見られます



**Q. 育休退園制度は**  
**A. 令和7年度から廃止する**

【質問】地域子育て支援拠点  
事業とは。

【保健福祉課長】児童館に集  
いの広場を開設して、  
未就園のお子様と保護  
者が気軽に利用できる  
施設を運用している。  
今年度は、屋内遊具等  
を充実させ、利用者も  
増加傾向にある。

【質問】ファミリー・サポー  
ト事業は、会津若松の

センター利用をお願い  
しているが、遠隔地に  
あるため利用しにくい  
と考える。対応策は。

【保健福祉課長】急な利用に  
ついては、現在対応が  
できていない実情にあ  
る。

現状は地域子育て拠  
点事業と連携して、子  
供の預かり事業に特化  
した、ファミリー・サ  
ポート事業の構築につ  
いて検討している。

【質問】新たな子育て支援の  
拡充は。

【こども課長】年度末年度初  
め休園の期間を、3月  
31日と4月1日の2日  
間に短縮し、就労など  
の保護者の支援を拡充  
する。

また、開放事業を令  
和7年度から実施する。  
翌年入園を控えたお子  
さんと保護者を対象に  
月に一度程度こども園  
での行事や生活に参加  
し、不安なく入園して  
もらうことが目的であ  
る。

【質問】開放事業の受け入れ  
は近隣市町村も可能か。

【こども課長】体験なので可  
能であるが、将来的に  
本町のこども園に通い  
たい方を対象にしたい。



継承していきたい中ノ沢こけし

**Q. 中ノ沢こけしへの人的サポートは**  
**A. 維持していくために必要と考える**

【質問】中ノ沢こけし祭りへ  
の町の取り組みは。

【商工観光課長】本年度で第  
三回目を迎えた祭りだ  
が、一回目から補助金  
を支援している。今後  
も町を代表する県指定  
の伝統工芸品として、  
広く認識される様に支  
援活動を続けてまいり  
たい。

【質問】町は中ノ沢こけしを  
観光資源として、どう  
考えているのか。

【商工観光課長】鳴子や遠刈  
田などの先進地をみる  
と温泉街との連携が大  
きく関係しており、町  
を挙げて観光施設の取  
り組みをしている。  
今後の取り組みとし  
て、中ノ沢こけし祭り  
への継続的な支援はも  
とより、プロジェクト  
と協力しながら観光パ  
ンフレットへ掲載をし、  
PRをしていく。また、  
常時展示や絵付け体験  
などの仕組み作りを中  
ノ沢の皆様、さらには  
工人の皆様と検討する。



たきた 瀧田 かつあき 勝昭

質問者の動画が見られます



### Q. 103万円の壁を超えて、町税への影響は A. 基礎控除178万円の場合、約1億8,000万円の減収

【質問】給与と物価高に対応する行政経費増大が、地方財政計画で示されている。町の対応は。

【企画財務課長】好循環や持続可能な地域社会の実現等の取組ができる安定的な財政基盤の確保が必要である。物価高騰等、人件費等の増加も対応が必要である。

【質問】令和7年度当初予算編成における諸課題は。

【企画財務課長】歳入は、町税が人口減少で減収となる。報道等で税制改正は、地方税が減収となる議論もされている。大規模事業のため先送りされた道路などの公共施設長寿命化事業費の増があり、人件費の増や、少子高齢化に伴う社会保障費の増、物価高騰の影響による経費の増が見込まれる。

【質問】令和7年度の予算編成は。

【町長】CO2削減のLED工事に取り組む。そば祭りなどに、町制70年の冠をつけて、町民と一緒に盛り上げていきたい。友好関係で伊那市、三島市、豊島区などとは友好都市を越えて姉妹都市へ。また、新千円札北里柴三郎先生の生誕の地、熊本県阿蘇郡小国町とも、姉妹都市締結するよう努める。第7次町振興計画の実現に、各種事業を推進し、厳格な予算編成に努めたい。

### Q. 高齢者者サロンの指導者育成は A. 社協、包括支援センターが支援

【質問】高齢者サロンの現状は。

【保健福祉課長】社会福祉協議会に支援等委託し、25サロンである。元気わくわくシニアプロジェクトを8か所である。

その他、認知症の予防として、介護予防事業等を対象とした保健師による健康講話などを行い。運動教室は、月1回、体育館などで実施している。

【質問】認知症、軽度の認知障害の把握は。

【保健福祉課長】軽度認知障害の可能性がある方の人数は把握していない。令和5年9月時点介護区分認定の主治医意見書では65歳以上の高齢者5259人中674人、12.82%に軽度から重度の認知症の症状が認められ約8人に1人となる。

【質問】軽度認知障害に対する考え方は。

【保健福祉課長】国の基本計画、県での推進計画などを参考に、先進地の事例などを参考にしながら、今後の認知症対策の具体的な施策に取り組んでいきたい。



高齢者サロンのようす

# レポート

## 総務文教常任委員会

### 〔概要〕

起債とは、町が必要とするお金を外部から調達する債務（いわば借金）であり、証書借入や証券発行によって行っている。

起債の目的は、支出と収入の年度調整が主であり、起債の種類としては、臨時財政対策債と過疎対策事業債、緊急防災・減災事業債、公共施設等適正管理推進事業債となる。

借入れには、国からの公的資金と銀行などからの民間等資金の2通りがあるが、本町では主に公的資金の方を借り入れている。種類は過疎対策事業債が5割、臨時財政対策債が3割とできただけ有利な起債を選択している。また、起債に対する交付税措置については、平成13年度の骨太の方針によって、廃止や縮減が行なわれている。

### 〔意見〕

本町の起債残高は平成15年度を境に減少傾向にある。

これは、平成10年度以降、大規模な施設建設やほ場整備事業などがあり、道の駅や統合中学校整備を終え、その後は安易な起債発行は行っていないため



ある。今後は、大幅な人口減少も危惧される中、財政負担を十分に考慮し、適切な運営を望むものである。

なお、過疎債は適正に管理されているが、今後過疎債が使えなくなるような状況が生じた際の対応等については、十分協議されて適切な管理をしていただきたい。

## 経済厚生常任委員会

### 〔概要〕

新型コロナウイルス感染症が確認されてからの約3年間、町内でも観光客等の入込に変化があった。

令和3年観光客入込は約92万人（令和元年比約51%）まで落ち込み、令和5年の観光客数の入込は約138万人（令和元年比約77%）だった。

令和2年から令和5年にかけて、町では商工業振興対策と金融対策、観光振興対策を実施した。

猪苗代応援商品券交付事業やコロナウイルス特別資金利子補給金事業など、総額約7億円の事業を実施し、町内経済と観光対策に取り組んできた。

### 〔意見〕

今回の感染症の影響で、先の見通しが立たない中、町内事業所や観光対策への多くの支援策は有効であったのではと実感する。

利子補給では他の自治体よりもより手厚い内容と評判だったとの声もあった。

周遊バスの実証実験では、観光客のみならず地域住民に対し

## 近年の町内経済と観光

でも広がり利用客が増加していることは、今後より一層の需要が期待される。

町内での滞在時間を伸ばすための支援策や観光施設との連携、旅行会社と連携した多くの観光客を誘客できるイベント事業の実施も必要ではと考える。

町が求められているブランドイメージを全体で共有し、計画的な観光経済対策が今後求められてくる。

インバウンドの需要や新たな観光資源が予定されている本町にとって、官民一体となった取り組みを今後期待したい。



観光周遊バス「ひでよくん号」

## 議会報告会

〔概要〕  
〔栃木県高根沢町議会〕

原則年4回開催している。平成24年10月から町民との意見交換会を行ってきた。31年から「カフェ・ド・ギカイ」のサブタイトルで実施。令和元年から始めた各種団体との意見交換はコロナ禍で3年より再開。意見や要望は、各常任委員会に振り分けて審議し、町長へ報告・提言する。若手農業者や消防団との意見が町政へ反映された。

〔意見〕

町民と議会をつなぐ高根沢町の「カフェ・ド・ギカイ」は、課題解決に向け検討する対話の場となっている。矢板市の学校区やテーマ別での開催は、さらに深く意見交換ができる。高校生との意見交換もこれまでとは違う形で実施すると聞き、柔軟に取り組むことも必要であると感じた。

## 広報広聴常任委員会

〔栃木県矢板市議会〕

平成27年から中学校区3地区で開催。共通テーマや地域別課題も取り上げる。平日夜の開催で60代男性の参加が多かった。コロナ禍は、動画や書面で行った。本年はテーマ別に午前・午後、また日曜に開催した。意見をもとめた要望書の振り返りを2年ごとに行い、市民からの声をカタチにできるように取り組んでいる。高校生との意見交換は平成30年から始めた。今年度は市の課題をテーマに議論し、どの提案が一番良いか投票する形で取り組む。



高根沢町での視察研修

## 子ども議会

〔概要〕  
〔双葉郡浪江町〕

子どもの主権者意識を育むため、昨年度から子ども議会を開催し、社会を生き抜く力や地域の課題解決を主体的に担うことができる力を身に付けさせることに取り組んでいる。対象は、町内の小学校5、6年生と中学生の2部で、教育課程に位置づけて授業時間に町の課題と目指すべき将来像について話し合い、また議会の仕組みや町行政の仕事について施設見学や説明を通して学んでいる。

特に、議会議場での一般質問においては、定められた事前通告書様式を使い、子ども議員として質問、再質問を行っており、町側も3役を始め全ての課長が出席して庁議を経た答弁をしている。

質問内容も大人が気付きに難いものや身近な疑問をはじめ、水素エネルギーなどの町産業の将来像などに関するものなど様々な分野に渡る。また質問した事項が1つでも実現できた場合には子ども達の喜びも大きいうえ、次年度へのやりがいにも繋がることを期待される。

〔意見〕

子ども達の授業時間を割いて議会の勉強や体験をしてもらうためには、子ども達本人はもとより、教育委員会や学校、PTAや町など多くの関係者に御協力をいただかないと実施できないことが確認できた。また、時期や人数、記録や進行など検討が必要な点なども見え、今回の研修で直近に実際行っている町での話は非常に参考になった。是非本町でもなるべく早い時期に実施したいと思う。



浪江町での視察研修

## 議会運営委員会

あらまし  
議案審議

予算審査特別委員会

人事案件

臨時会  
委員会提出議案

議会報告会・一般会議  
一般質問目次

一般質問

委員会レポート

## わたしたちの町

～思いをつないで未来へ～



ふるうち しゅんた  
古内 駿多 さん (猪苗代中学校)

僕が通っている猪苗代中学

校は野口英世博士の遺訓である、「目的・正直・忍耐」を

教育目標としていて、僕たち

生徒もこの言葉を胸に生活し

ています。

何事にも「目的」意識をもっ

て活動すること、何事にも「忍

耐」強く、最後までやり抜く



こと、これらは、どんな活動

にも通ずる大切なことだと思

います。先日行われた文化祭

では「青春したい宣言」のテー

マのもと、全校生で協力し、

一人一人がしっかりと活動を

行ったことで、素晴らしい文

化祭にすることができまし

た。

中学校を卒業しても、この

言葉を思い出しながら、人と

して大きく成長したいと思

います。

これから入ってくる後輩た

ちにも、この言葉を胸に頑

張ってほしいです。

**傍聴においで下さい**

**3月議会は  
3月4日(火曜日)  
開会予定です。**

**【一般質問予定日:10日(月)・11日(火)】**

※質問者・質問内容については3月1日以降に町のホームページに掲載します。また右施設にチラシを掲示しますのでご覧ください。

**掲示施設名**

- ・役場町民ホール
- ・学びいな
- ・和みいな
- ・カメリーナ
- ・町立猪苗代病院
- ・老人福祉センター
- ・まちのえきまるしめ

**今号の表紙**

全国中学校駅伝大会で猪苗代中学校が5位入賞と大健闘しました！おめでとうございます。

**1年間ありがとうございました**



## 編集後記

昨年、新年早々、能登地震と日航・海保機事故で始まりました。夏にはメダルラッシュに沸いたバリ五輪がありました。秋には、裏金問題の中で衆議院選挙があり、西田敏行さんの計報もありました▼朗報では、被団協のノーベル平和賞の受賞があり、全国中学校駅伝大会では、猪苗代中が5位入賞と大健闘されました▼議会は議会基本条例の下、一般会議、議会報告会を実施しました。貴重なご意見等ありがとうございました▼次回からは広報委員のメンバーが入れ替わり「議会だより」の発行、お届けとなります。ご愛読よろしく申し上げます。

長澤 操

### 広報広聴常任委員会

(広報担当)

- 委員長 星野あけみ
- 副委員長 五十嵐ミエ子
- 委員 長友 海夢
- 委員 鈴木 元
- 委員 渡部 一登
- 委員 瀧田 勝昭
- 委員 長澤 操
- 委員 安齋 浩明



# 議会だより



## 令和6年12月定例会・臨時会

感動をありがとう！  
全国中学校駅伝大会5位入賞

あらし・議案審議 .....	2
予算審査特別委員会 .....	3
臨時議会・委員会提出議案 .....	5
一般質問目次・議会報告会・一般会議 .....	6
一般質問 7人が登壇 .....	7
委員会レポート .....	14
わたしたちの町(猪苗代中) .....	16



議会だより

マチイロのご利用は下のQRコードから



App Store

Google Play